

精密測定技術(精度管理編)		定員	時間	時間帯	受講料(税込)
ノギスやマイクロメータ等の扱いから管理まで習得します		8人	12H	9:30～16:30	¥15,000
測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得する。				コース番号	実施日程
				MD021	6/15(月)、16(火)
<p>※測定器の精度管理を学ぶコースになります。</p> <p>1. コース概要及び留意事項</p> <p>2. 測定の重要性 (1) 測定と計測について イ. 計測と測定 ロ. 測定におけるトレーサビリティ ハ. 測定と検査、測定データにおける不確かさについて 二. 測定器の校正について</p> <p>(2) 測定の重要性 イ. 検査と評価</p> <p>3. 長さ測定実習 (1) 測定誤差の原因と対策 イ. 測定環境 ロ. 寸法測定の誤差要因 ハ. 各要因に対する対策方法</p> <p>(2) 測定器の精度と特性 イ. 長さ基準とは ロ. 測定器の信頼性 ハ. 測定器の選択</p> <p>(3) マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ、ダイヤルゲージの校正 イ. 構造、取扱い、調整 ロ. 量子化誤差、器差、アッペの原理など ハ. 熱的影響による誤差の測定、断熱効果のある測定器 二. ブロックゲージの取扱い</p> <p>4. まとめ</p>					
使用機材	ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、ブロックゲージ、定盤、キャリブレーションテスタ				
前提スキル等	ノギス、マイクロメータ、ハイトゲージの取り扱いと測定をできることが望ましい				



測定風景

受講者の声 * 測定器の分解方法・清掃方法が分かった。分解してみないと見えない所まで見えて良かった。
* 測定器の細かい部分まで学ぶ事ができ、校正の仕方を正しく知り、今後の仕事に役立つ。



事業主の声

※ 検査機器の校正業務に役立っている。自信を持って合否判断が出来るようになってきた。また、分からない所など判断が出来ない場合はその状況を説明でき、スムーズに業務が行えるよう、取り組んでいる。他の作業員からも検査機器の管理に関する相談があったり、回答も出来ており、組織全体のスキルアップにつながった。

※ 品質を管理するための正しい測定方法が身についた。

ふりがな	受講者名	男	生年月日	年	日	センター処理欄	
法人名						事業所名	
所在地	〒					法人番号	
担当者連絡先	部課役職	会社TEL		FAX			
従業員数	氏名	担当TEL	会社区分	機械系の企業、電気・電子系、情報系 ビジネス系、デザイン系、その他 ※2			
	A. 1～29 B. 30～99 C. 100～299 D. 300～499 E. 500～999 F. 1,000人以上 ※2	A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品賃貸業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業 ※2					

※2 該当に○をお付け下さい。

お申込みはFAX：027-347-6668で

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的について
 ○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。○ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備等)及び業務統計、当機構のセミナーや関連する案内等に使用するものでありそれ以外に使用することはありません。会社を通じてお申込みをされた場合、申込担当者様あてに送付いたします。



《群馬職業能力開発促進センター(ポリテクセンター群馬)》

らしく、はたらく、ともに 訓練課TEL:027-347-3905 FAX:027-347-6668

〒370-1213 群馬県高崎市山名町918 HPはこちら

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構群馬支部

